

発行者 観 点	2・東書	17・教出	116・日文
取扱内容  学習指導要領総則及び各教科の目標、内容等	○ 地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養うための学習における調査対象（第4学年） ・地震や風水害などの自然災害 ・伝統芸能や用水路の開発など、地域の発展に尽くした人々  ○ 我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚を養うための学習における調査対象（第5学年） ・米づくりに関わる人々の生産性や品質を高める努力  ○ 我が国の歴史や伝統を大切に国を愛する心情、我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養うための学習における調査対象（第6学年） ・国会や内閣の働きから我が国の政治が国民生活に果たす役割 ・大陸の文化の伝播  ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応に向けた学習における調査対象（上段）及び話し合いのテーマ（下段） （第3学年） ・市の交通網の発達や土地利用、公共施設の変化 ・これからの市の発展 （第4学年） ・浄水場の仕組みや水の循環 ・水を大切にするためにできること （第5学年） ・工業の盛んな地域の分布と特色 ・工業生産に携わる人々の思いや願い （第6学年） ・国際連合の働きや我が国の国際協力の様子 ・地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力	・地震や火山の噴火などの自然災害 ・伝統芸能や新田開発など、地域の発展に尽くした人々  ・米づくりに関わる人々の安全性や品質を高める努力  ・地域の子育て支援やその制度の成立過程から我が国の政治の働き ・開国後の日本の発展と世界経済とのかかわり  （第3学年） ・交通網の発達や土地利用、公共施設の変化 ・市がどのように変わっていくのがよいか （第4学年） ・ごみの処理やリサイクル、ごみ処理の抱える問題 ・ごみを減らすために必要なこと （第5学年） ・我が国の工業生産の特色 ・工業生産にかかわる人々の工夫や努力 （第6学年） ・日本とつながりのある国の産業 ・異なる国籍や文化をもつ人たちと共に暮らしていく上で大切なこと	・水害や津波などの自然災害 ・産業や医療などの面から地域の発展に尽くした人々  ・米づくりに関わる人々の品質や出荷量を高める努力  ・地方自治から我が国の政治が国民生活に果たす役割 ・能や狂言、茶の湯など現代に伝わる室町文化  （第3学年） ・昔の交通や土地利用、生活道具の時期による違い ・これからの市の発展 （第4学年） ・飲料水や電気の供給の仕組みや経路 ・飲料水や電気を供給する事業が果たす役割 （第5学年） ・我が国の工業地帯や工業地域の分布 ・工業生産のさかんな地域の特色 （第6学年） ・地球規模で発生している問題 ・国際社会において我が国が果たしている役割
内容の構成・排列、分量等	○ 地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、系統的・発展的に学習できるような工夫 ・景観を生かしたまちづくりに取り組む人々、古い町並みを生かしたまちづくりに取り組む人々（第4学年） ・子育て支援を実現する政治の取組、震災復興を実現する政治の取組（第6学年）  ○ 内容の分量（前回からの増量） ・第3学年 148ページ ・第4学年 180ページ ・第5学年 272ページ（5%増） ・第6学年 276ページ（3%増）	・水害や火山の噴火、雪の災害から人々を守る活動（第4学年） ・震災復興を実現する政治の取組、雪とともに生きる暮らしを支える政治の取組（第6学年）  ・第3学年 172ページ ・第4学年 214ページ ・第5学年 252ページ（9%増） ・第6学年 276ページ（21%増）	・地震や津波、火山の噴火、雪の災害から人々を守る活動（第4学年） ・子育て支援を実現する政治の取組、豪雨災害からの復興を実現する政治の取組（第6学年）  ・第3学年 158ページ ・第4学年 196ページ ・第5学年 280ページ（21%増） ・第6学年 270ページ（3%増）

使用上の配慮等	<b>○ 児童の学習意欲を高める工夫</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>雪と共に暮らす札幌市民の事例（第5学年）</li> <li>アイヌの人たちの伝統や文化を守る取組（第6学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>有珠山火山防災マップを市や町で共同で作成している伊達市の事例（第4学年）</li> <li>踏切前にロードヒーティングを設置している旭川市の事例（第5学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本初の女医である荻野吟子が活躍させたな町の事例（第4学年）</li> <li>寒さや雪を防ぐ工夫をしている旭川市の事例（第5学年）</li> </ul>
	<b>○ 児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害に対して、家庭で備えているものについて話し合う活動（第4学年）</li> <li>くらしの中にある法やきまりを既習内容から振り返る活動（第6学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パラリンピックの選手の生活から福祉について考える活動（第6学年）</li> <li>多文化共生社会の実現に向けて必要なことを話し合う活動（第6学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の安全を守るために、自分たちができることについて話し合っ考えたことをまとめる活動（第3学年）</li> <li>自分や学校の生活と憲法や選挙などとの関係を考える活動（第6学年）</li> </ul>
	<b>○ 使用上の便宜</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」（全学年）</li> <li>「まなび方コーナー」（全学年）</li> <li>学習内容をふり返るページ（全学年）</li> <li>ユニバーサルデザインフォント（全学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「この時間の問い」「次につなげよう」（全学年）</li> <li>社会科の学習の進め方（全学年）</li> <li>学習内容を振り返るページ（全学年）</li> <li>ユニバーサルデザインフォント（全学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「わたしの問題」（全学年）</li> <li>「この教科書の使い方」（全学年）</li> <li>自分や家族にとっての出来事を書き込むことができる年表（第6学年）</li> <li>カラーユニバーサルデザイン（全学年）</li> </ul>
指導上の配慮等	<b>○ 地域素材</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>大雪山（第4学年）</li> <li>札幌市、十勝地方及びアイヌの人々の文化（第5学年）</li> <li>アイヌの人々（第6学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊達市、北広島市（第4学年）</li> <li>旭川市、根釧台地、アイヌの人々の文化やロシアとの関係、根室市（第5学年）</li> <li>札幌市、アイヌの人々（第6学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>せたな町（第4学年）</li> <li>旭川市（第5学年）</li> <li>アイヌの人々（第6学年）</li> </ul>
	<b>○ ICTの活用</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「D(デジタル)マーク」及び二次元コード（全学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学びリンク」及び二次元コード（全学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「デジタルマーク」（全学年）</li> </ul>
	<b>○ 小・中連携</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「いかす」（全学年）</li> <li>「中学校に向けて」（第6学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「つなげる」（全学年）</li> <li>「6年生の学習をふり返ろう」（第6学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「さらに考えたい問題」（全学年）</li> <li>「中学校の社会科ではどんなことを学ぶのかな」（第6学年）</li> </ul>
学習の状況等	<b>○ 複数の資料を関連付けて、社会的事象の特色や相互の関連について考える力の育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「まなび方コーナー」, 「見方・考え方」の囲み（全学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学びのてびき」（全学年）, 資料の活用の視点の具体的な記述（第5学年及び第6学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「見方・考え方コーナー」, 「学び方・調べ方コーナー」（全学年）</li> </ul>
	<b>○ 地域や我が国の地理的環境についての理解</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「この教科書に出てきた主な都道府県」（第3学年及び第4学年）</li> <li>カードに都道府県名を書き込む学習活動（第4学年）</li> <li>「領土をめぐる問題」（第5学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「この教科書に出てくる主な都道府県」（第3学年及び第4学年）</li> <li>地図帳を活用して都道府県に関するクイズをつくる学習活動（第4学年）</li> <li>「日本の国土はどこまで?」（第5学年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「教科書に出てきた主な地名」（第3～5学年）</li> <li>「領土をめぐる問題」（第5学年）</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3学年及び第4学年は1冊, 第5学年及び第6学年は分冊で構成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年1冊で構成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年1冊で構成</li> </ul>

